

令和7年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要 求 内 容	査定額	査定理由
消防総務課	消防庁舎管理経費	14,310	地震計設置に要する経費	3,000	B
消防総務課	消防施設整備事業	291,251	西消防署への自家給油取扱所整備、西大寺分署への女性用仮眠室等整備及び各消防庁舎の老朽化に伴う施設整備	180,500	D
消防課	消防車両整備事業	247,614	消防ポンプ自動車、救急自動車等、消防活動に必要な車両及び消防団の軽四輪積載車の更新整備	225,700	B
消防課	小型動力ポンプ整備事業	7,425	長期の使用により性能が低下した消防団の小型動力ポンプの更新	6,900	B
消防課	災害用無人航空機整備事業	2,288	災害時の情報収集活動用ドローンの整備に要する経費	2,100	B
救急課	応急手当普及啓発活動経費	1,661	主要駅周辺コンビニ等へのAED設置に係る経費	0	E
指令課	指令設備整備事業	571,899	奈良市・生駒市消防指令センターの消防指令システム更新整備に係る経費	570,999	B

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
 - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
 - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
 - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
 - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
 - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和6年度に前倒ししたもの